

IV 平成 22 年度 事業計画

1 活動方針

昨今の地方自治体を取り巻く社会経済情勢は、長引く国内経済の低迷により、大変厳しい財政状況にあります。今後税収の大きな伸びが期待できない中、私たち地方自治体においては、ごみ焼却により市民生活環境の保全とともに、熱エネルギーからの電力回収による発電や近隣施設への熱供給を効率的に活用・運用することで、社会経済活動における循環型社会の形成を促進・啓発していく使命があります。

また、廃棄物処理施設整備計画においては、ごみの循環的利用及び処分の基本原則に基づいた上で、焼却せざるを得ない廃棄物について、最近の熱回収技術や排ガス処理技術の進展を踏まえ、一定以上の熱回収率を確保しつつ、熱回収を行うとしており、ごみ焼却施設の総発電能力を 2012 年には約 2,500 メガワットを目指すとしています。ごみ焼却熱エネルギーの有効活用は電気料金や燃料費の削減、売電・売熱収入の確保など、地方自治体が抱える財政問題も含め、直接的に廃棄物処理施設運営経費の節減策となっています。

さらに、2005 年 5 月に発効した京都議定書では、我が国の温室効果ガスを「2008 年から 2012 年の第一約束期間に基準年（1990 年）に比較し 6%削減する」ことが義務づけられており、地球温暖化対策に向けた二酸化炭素の排出削減が喫緊の課題となっています。また、2006 年 4 月には、地球温暖化対策の推進に関する法律（温対法）の算定・報告制度が導入され地球温暖化防止対策への取組強化が求められ、2008 年改正の省エネ法では、エネルギー管理統括者の選任義務など省エネルギー対策を強力に推進するとしています。

廃棄物処理の技術面ではガス化熔融炉や焼却灰の熔融処理といった技術の高度化・多様化への対応、事業面では施設の建設における総合評価方式や PFI の導入、既存施設の長期包括委託など新たな事業手法への対応等、自治体相互の情報交換の必要性は益々高まっています。

今後も、廃棄物処理を取り巻く情勢は急速に変化を遂げていくとみられ、地域住民への説明責任を果たしつつ、施設の安全で安定した運営を果たすことが求められています。

このことから、本協議会は、更なる技術交流・向上と的確な情報発信を目指し、次の方針に基づいて活動するものとします。

- (1) 廃棄物処理や熱回収の技術・事例についての研修会開催、会員の技術発表及び会員相互の情報交換
- (2) 廃棄物処理の経済性向上のため、国・電力会社などに対する売電単価、電気需給条件改善などについての要請

2 定期協議会・技術研修会

(第1日目)

日時 平成22年6月3日(木) 13時30分から17時30分

場所 ヴィアーレ大阪4階 ヴィアーレホール

(1) 定期協議会

- ① 平成21年度事業報告
- ② 平成21年度決算報告
- ③ 平成21年度会計監査報告
- ④ 平成22年度事業計画(案)
- ⑤ 平成22年度予算(案)
- ⑥ 新役員の選出・新役員紹介(会員異動紹介含む)・代表挨拶

(2) 講演会

- ① 講演 「最近の廃棄物行政について」

環境省廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課課長補佐

名倉 良雄 様

- ② 講演 「PCB廃棄物処理事業について」

日本環境安全事業株式会社 大阪事業所営業課長

一家 敏文 様

(第2日目)

日時 平成22年6月4日(金) 9時30分から15時00分

場所 大阪市環境局 舞洲工場

(1) 技術研修会

- ① 報告 「PFIによる清掃工場の整備について」

名古屋市 鳴海工場運営調整・新工場建設推進担当

奥村 行基 氏

- ② 報告 「燃焼の安定化と発電出力の向上について」

盛岡市環境部クリーンセンター

伊藤 祐悦 氏

瀬川 睦男 氏

- ③ 報告 「旭工場売電電力量増加への取組事例」

横浜市資源循環局適正処理計画部旭工場

瀧澤 守 氏

- ④ 報告 「溶融処理技術検討委員会報告」

東京二十三区清掃一部事務組合

杉原 幸次 氏

(2) 施設研修会

大阪市環境局舞洲工場、大阪市建設局舞洲スラッジセンター

3 幹事会

第1回定例幹事会

日時 平成22年4月23日(金) 14時00分から17時00分

場所 東京区政会館 20階 205会議室

内容 議題

- ① 平成21年度事業報告
- ② 平成21年度決算報告
- ③ 平成21年度会計監査報告
- ④ 平成22年度事業計画(案)
- ⑤ 平成22年度予算(案)
- ⑥ 平成22年度 定期協議会・技術研修会について
- ⑦ 平成22年度 会費納入について
- ⑧ 平成21年度 地区協議会活動報告及び会計報告
- ⑨ 平成22年度 地区協議会事業計画及び予算案
- ⑩ 平成23年度 定期協議会、20周年記念事業について
- ⑪ 平成24年度 定期協議会・技術研修会開催都市について
- ⑫ その他

臨時幹事会

日時 平成22年6月3日(木) 11時00分から11時45分

場所 ヴィアール大阪2階 パールルーム

内容 議題

- ① 平成22年度定期協議会・技術研修会議事について
- ② 幹事の役割分担について
- ③ その他

第2回定例幹事会

日時 平成22年11月12日(金)又は19日(金) 14時00分から17時00分

場所 東京区政会館

内容 議題

- ① 平成22年度余熱協議会事業中間報告 (事務局)
- ② 平成22年度定期協議会及び技術研修会について (事務局)
- ③ 平成22年度地区協議会活動中間報告について (各地区幹事)
- ④ 20周年記念事業進捗状況報告 (事務局)
- ⑤ その他

4 地区協議会

平成22年度中 1~2回開催

5 専門委員会

- ① 熱利用部会（部会長：東北地区幹事 部会構成：北海道・東北・四国地区）
- ② 高効率廃棄物発電部会（部会長：関東地区幹事 部会構成：関東・中部・九州地区）
- ③ 電力自由化検討部会（部会長：関西地区幹事 部会構成：北陸・関西・中国地区）
- ④ 20周年記念事業検討部会（幹事会）

6 未加入団体への加入呼びかけ

社団法人全国都市清掃会議からの紹介その他種々の機会をとらえ各地区会を通じて未加入団体への加入呼びかけを行うとともに案内書を発送し、地道に粘り強く活動をして会員獲得に向けて勧誘活動を行います。

7 要望書の提出

ごみ発電、余熱の有効利用等に関して国などの関係機関に要請していく。
各電力会社に対しては、余剰電力購入単価の優遇措置、自己託送サービスの要件緩和等について繰り返し要望をしていく。

8 平成 23～24 年度 行事予定

定期協議会及び技術研修会を合わせて年一回開催する。

- ① 平成 23 年度 20 周年式典、定期協議会及び技術研修会 開催地 東京二十三区
- ② 平成 24 年度 定期協議会及び技術研修会 開催地

9 ホームページの開設

当協議会の活動について専用のホームページを開設中です。

ホームページURL：<http://www7b.biglobe.ne.jp/~yonetsukyo/>
メールアドレス：yonetsu@kzd.biglobe.ne.jp

ホームページの内容は、活動内容・施設一覧・会則資料・連絡事項等です。

ホームページの「事務局へのメール」をクリックすると、余熱協事務局へのメール発信画面が表示されますので、

会員の清掃工場建設計画などの情報をお知らせください。いただいた情報はホームページ上に掲載します。